

札所巡りの旅

秩父巡礼と午歳総開帳

観音霊場を巡る巡礼は、観音信仰の流行や旅に出やすい環境が整備されたことなどを背景として、江戸時代には庶民層へ広がり、大いに賑わいを見せました。埼玉県域にも数々の観音霊場が存在してきましたが、その中でも江戸時代に多くの人々が訪れた霊場に秩父札所(秩父札所34観音霊場)があります。秩父札所は、西国三十三観音、坂東三十三観音と合わせて「日本百観音」を構成する霊場で、関所を越えずに巡ることができると、江戸の人々にも親しまれました。令和八年は、十二年に一度、午歳に行われる秩父札所の総開帳の年に当たります。本展では、総開帳の期間(三月十八日(水)～十二月三十日(月))に合わせ、主に当館収蔵資料を用いて、秩父札所と巡礼の歴史をたどります。



ちちぶ三十四所順礼道案内絵図 (武笠(昇)家文書264)



[聖護院門跡秩父六十六郷熊野参詣先達職二付御教書] (相馬家(旧山本坊)文書704)



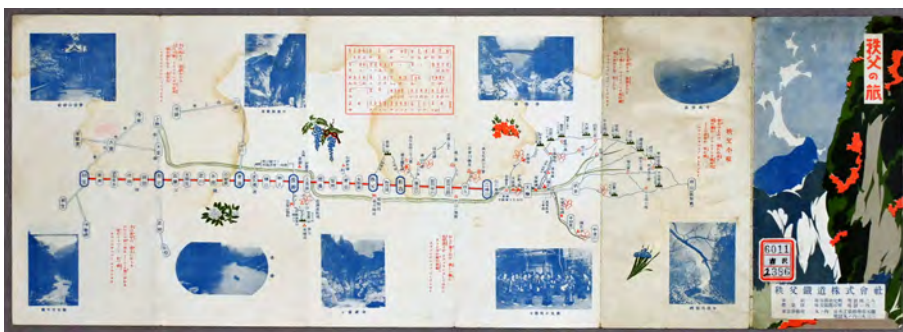
信州善光寺秩父三十四番順礼道中記 (さいたま市指定文化財 武笠(寛)家文書54)



納経帳 (白岡市指定文化財 鬼久保家文書3382)



乍恐以返答書奉申上候(比企郡名主年寄百姓より秩父坂東順礼旅人馬駕籠継合之義差障り候様申立候二付) (小野氏収集文書372-3) ※部分



秩父の旅(秩父鉄道路線図、時刻表他) (古沢家文書2386)

展示解説

日時/6月24日[水] 13時30分-14時15分
7月18日[土] 10時30分-11時15分
8月28日[金] 10時30分-11時15分
会場/3階 講座室 講師/当館学芸員
※事前申込不要・参加無料

【次回展覧会】

企画展「サイタマ・リバーサイド・ストーリー」
令和8年9月19日[土] ▶ 12月20日[日]



秩父観音霊場巡礼 秩父市 (戦後報道写真S510227-004)

表面写真

【右上】秩父札所1番 四萬部寺観音堂 (写真提供:一般社団法人秩父札所連合会)

【左下】秩父札所32番 法性寺観音堂

【資料】[秩父郡寺尾村絵図] (熊谷市指定文化財 根岸家文書4996)

[秩父三十四寺順礼先達十三人像] (川田氏収集文書1730)